

記入例

第6項様式①

中小企業信用保険法第2条第6項
の規定による認定申請書

令和 3 年 5 月 1 日

(申請先) 新座市長

申請者
住所 新座市野火止1-1-1(株)新座産業
氏名 代表取締役 新座 太郎

私は、新型コロナウイルス感染症(注1)の発生に起因して、現在、金融取引の正常化のために資金調達が必要となっており、かつ、下記のとおり売上高等も減少しております。こうした事態の発生により、経営の安定に支障が生じておりますことから、中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき認定されるようお願いいたします。

記

1 事業開始年月日 平成元 年 4 月 1 日

2 (1) 売上高等
(イ) 最近1か月間の売上高等 減少率 39.4 % (実績)

$$\frac{B-A}{B} \times 100$$

A: 信用の収縮の発生における最近1か月間の売上高等 21,300,000 円

B: Aの期間に対応する前年1か月間の売上高等 35,200,000 円

(ロ) 最近3か月間の売上高等の実績見込み 減少率 41.7 % (実績見込み)

$$\frac{(B+D)-(A+C)}{B+D} \times 100$$

C: Aの期間後2か月間の見込み売上高等 42,200,000 円

D: Cの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 73,900,000 円

3 売上高等が減少し、又は減少すると見込まれる理由

新型コロナウイルスの影響により工事が延期となり、受注が大幅に減ったため

(注1)には、経済産業大臣が生じていると認める「信用の収縮」を入れる。

(留意事項)

① 本認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。

② 市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、危機関連保証の申込みを行うことが必要です。

③ 認定書の有効期間は、認定書に記載された日と中小企業信用保険法第2条第6項の規定に基づき経済産業大臣が指定する期間の終期のいずれか先に到来する日となります。

新経収第 号

令和 年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します

記入しない

新座市長 並木 傑 印

(注) 本認定書の有効期間: 令和 年 月 日から令和 年 月 日まで